

# “ほっ”と ニュース

## 医療従事者は

## AI（人工知能）と共存できるか

医療法人社団 回心会

ロイヤル病院 院長 代田 喜典

野村総合研究所が「日本の労働人口の49%が人工知能（AI）やロボット等で代替可能に」という研究結果を発表し話題になりましたが医療従事者はどうなるのでしょうか。医療現場の人材不足は将来のみならず、喫緊の課題でもあります。画像診断AIや問診AIを導入することで、ヒューマンエラーを減少させるとともに、医療従事者の負担軽減も期待できます。

患者さんの病態を診断し治療方針を決定することが医師の重要な仕事ですが、現在の医師は診断、治療にあたりガイドラインを重視しすぎて、自分の頭でものを考えることが苦手になった。ガイドラインが確立されたおかげで治療の標準化は進み、地方の中小病院でも都会の大病院と遜色ない治療が提供できるようになりました。一方でガイドラインだけをみて治療する科学的マインドに欠けた医師ばかりが増殖するという問題を露呈しています。ガイドラインのもとになっていくエビデンスは集団と集団を比較したときに、こちらの治療の集団のほうがより良い結果が多いということであって、膨大なエビデンスの情報を記憶できるAIの方が、人間の医師よりは素早く的確な治療方針を立てることが可能でしょう。またガイドラインに基づく治療が、全ての患者さんにとって良いというわけではなく、エビデンス

を十分吟味した上で目の前の患者さんにとって最も良いと思われる治療を選択するという作業が、AIにはまだ困難であると考えています。

例外は看護師、介護士であり、患者さんに対するケアを機械が代行することはできないため、最後までAIに代替されずに残る職種であろうと考えます。一方AIを看護現場で活用することで、複雑な事務処理は正確かつ迅速になり業務負担が軽減され患者さんのケアのために時間を活用できます。特に療養病棟の患者さんは人間の肉声でケアされることを望まれており、患者さんの思いや心に寄り添って手を当てる、これこそが慢性期医療看護の原点であると思われれます。

すでに医療現場でのAI導入は必要不可欠なものとなり今後も人手不足に対応し、効率的で正確な医療を提供するために、医療現場へのAI導入は進むと考えています。遠い将来の医療が実際にどうなるのかは未知数ですが、重要なのは機械か人間の二者択一ではなく、お互いが協力しながら、人間が上手に機械を使いこなすことが現状での妥協点でしょう。日々の臨床で生じる問題を設定し、解決する科学的マインドを持って探求する点においては現状のAIは、まだ人間には及ばないため、人間が自ら考えることを放棄しない限り、AIにすべて代替されることはないと考えています。



ロイヤル病院1F談話室

■ 編集発行 医療法人社団 回心会 / 青秀会

第77号

2025年3月

ロイヤル病院

〒168-0073  
東京都杉並区下高井戸4-6-2  
TEL 03-3302-7331

回心堂病院

〒151-0072  
東京都渋谷区幡ヶ谷2-14-12  
TEL 03-3377-5141

回心堂 第二病院

〒191-0024  
東京都日野市万願寺2-34-3  
TEL 042-584-0099

グレイス病院

〒191-0013  
東京都日野市大字宮248  
TEL 042-584-5119

URL <https://www.mck.or.jp>

URL <https://www.mcs.or.jp>

ロイヤル病院ニュース  
面会対応についてのご案内

日頃より当院の感染対策にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。引き続き曜日や時間等の制限は設けさせて頂いておりますが、直接面会をご案内しております。現在のご案内状況は、月曜日・土曜日（祝日及びご入院病棟の入浴日を除く）の14時～16時の間で1日1回15分間、3名様までとなっております。感染発生時などは一時的に面会中止となる場合がございますので、ご面会の際はご確認のお問い合わせを頂けるようお願い致します。

回心堂病院ニュース  
東京都慢性期医療協会主催  
第30回事例発表会

回心堂病院では、令和7年3月1日に開催されました東京都慢性期医療協会主催の第30回事例発表会に参加、職員による演題発表を行っております。日頃の看護介護ケアの中の気付きをテーマに設定し、研究チームにて院内での勉強会や検討会を重ねて参りました。今回の事例発表会で終わることなく、日ごろの看護・介護における研究とその成果について考察し、課題に取り組む意識を持ち、皆で学び合いながら切磋琢磨していきたいと考えております。



これからも患者様が安心して入院生活を送って頂けるよう、職員一丸となって取り組みで参ります。

回心堂第二病院ニュース  
事例発表会参加

回心堂第二病院では、令和7年3月1日（土）東保健会館にて開催されました、東京都慢性期医療協会主催の第30回事例発表会に参加して

おります。都内の各病院より発表された演題の内、回心堂第二病院からは「施設復帰へ向けてのチーム医療（意思決定支援）」「フットケアへの意識向上を目的としたシャボンラップング法の実践報告」の2演題を発表させて頂きました。

看護、介護職員が日々の業務の中から話題を取り上げ、演題として発表をさせて頂いております。演題発表を通じた学びを日々の業務に活かし、安心した

生活を送って頂ける様、今後もより良いケアをご提供することを目指し、業務に努めて参ります。

グレイス病院ニュース  
医薬品院内研修会

グレイス病院では、令和7年2月14日（金）27日（木）に、エーザイジャパン株式会社担当者様に御来院頂き、「医薬品院内研修

会」を開催致しました。今回は、アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制に関連した新薬についてお話し下さいました。現在は、急性期病院等で対象となる患者様に投与し進行具合の評価を行っている段階となっておりますが、効果が期待される新薬とお話しました。

## 院内研修等

含め、患者様により質の高い療養生活をお過ごし頂ける様、今後も職員一同取り組みで参ります。

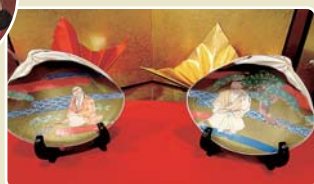


## レクリエーション

## ロイヤル病院



1F談話室の飾り付け

季節毎に  
入れ替えております

ご来院の際はぜひご覧ください



## 回心堂病院



病棟にも春のにぎわい



かわいらしい雛人形



優雅な雛人形



麗らかな飾りです



## 回心堂第二病院



節分の様子

プリン  
アラモード  
作り

美味しそうですね



病棟内のお雛様



京雛



関東雛

## グレイス病院



鬼参上!!



鬼退治!!



的をよーく狙って～



ナイスでーす!!



## 季節を感じるメニュー

## ちらしずし

## 材料(4人分)

| 材料     | 分量   | 煮汁        | 分量    |
|--------|------|-----------|-------|
| ・ごはん2合 |      | ・醤油       | 大さじ1  |
| 〈合わせ酢〉 |      | ・みりん      | 大さじ1  |
| ・米酢    | 50ml | ・砂糖       | 小さじ1  |
| ・塩     | 大さじ1 | ・だし       | 150ml |
| ・塩     | 小さじ1 | ・干し椎茸の戻し汁 | 大さじ2  |
| 〈具材〉   |      | ・トッピング    |       |
| ・むきえび  | 120g | ・錦糸卵(卵2個) | 5g    |
| ・れんこん  | 20g  | ・きざみのり    | 適量    |
| ・干し椎茸  | 3枚   |           |       |
| ・絹さや   | 10g  |           |       |

## 作り方

- 1 酢飯を作る
  - ① 合わせ酢(米酢・砂糖・塩)を混ぜる。
  - ② 炊きあがったご飯に①をかけて、切るように混ぜる。
- 2 具材の下準備
  - ① えびは背ワタを取り、塩(分量外)でもみ洗いし、1分程度熱湯で茹でる。
  - ② 水気を切り、粗熱を取る。
  - ③ 干し椎茸
    - ① 干し椎茸を水で戻し、薄切りにする。戻し汁は煮汁に使用するので取っておく。
    - ② にんじん・れんこん・椎茸
      - ① にんじんは千切りにする。れんこんは薄い半月切りにし、酢水(分量外)にさす。
      - ② 鍋に煮汁の材料を入れ、にんじん・れんこん・干し椎茸を加え、柔らかくなるまで中火で煮る。
      - ③ 火を止め、冷ましておく。
  - ④ 錦糸卵
    - ① 卵を割り、解きほぐし、塩をひとつまみ(分量外)を加える。
    - ② 薄く焼いて冷まし、細切りにする。
  - ⑤ 絹さやは筋を取り、熱湯で1分程度茹で、冷水にとる。
- 3 盛り付け
  - ① 酢飯の中に、むきえび・にんじん・れんこん・椎茸を加えて混ぜる。
  - ② つつわに盛り付け、錦糸卵・きざみのり・絹さやを散らす。

※お好みで桜でんぶ・菜の花・たくあん等を入れても美味しいと思います。  
(グレイス病院 栄養科)



## こんにちは

## ロイヤル病院

栄養科 管理栄養士 平野 薫



ロイヤル病院には1月に入職しました。

これまで栄養士として主に厨房で働いてきたため、管理栄養士として勤務するのは今回が初めてです。

最初は毎日緊張しながら出勤していましたが、先輩方が丁寧に指導してくださり、他部署の方々も温かく声をかけてくださるおかげで、職場の雰囲気の良さを日々実感しています。

当院は療養型病院のため、長期入院される患者様が多くいらっしゃいます。そうした患者様にとって「食事」は1日の中で楽しみ時間の一つです。

刻み食やペースト食を召し上げる患者様が多いため、食材をそのままミキサーにかけて色合いが単調になりがちです。そこで、少しでも華やかさを感じていただけるよう食材ごとに色分けしてミキサーにかけることで、彩りを工夫しています。お食事の蓋を開けた瞬間、「おいしそう!」と笑顔になっていたような食事の提供を目指しています。

また、他部署との連携も大切にし、病態や嚥下機能について意見を交換しながら、患者様に適したお食事を提供できるよう努めています。

まだまだ学ぶことは多いですが、お食事を通じて患者様の健康を支えられるよう、日々努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 回心堂病院

栄養科 渡邊 秀平



私が回心堂病院に入職してから約1年半が経過しました。

全く未経験の栄養という仕事をやることはとても不安で、「果たして自分に務まるのか、やってみようか」と心配が絶えなかったのですが、院内で働く看護師、介護士、事務の皆様のおかげで、頼りになる同僚の存在で不安は不思議と消えていきました。

まだまだ至らない点や未熟な部分もありますが、患者様が快適に療養いただけるように、また、院内で働く職員の皆さんが快適に働いてもらえるように即時対応の精神でこれからも業務に取り組みしていきたいと思っています。

## 回心堂第二病院

本館三階療養科 藤島 まゆみ



私が回心堂第二病院へ入職して9年が経ちました。前職でも介護職をしていましたが、回心堂第二病院で介護職としての基本を学び、上司や先輩方の丁寧な指導、易しい声かけに支えられ日々業務に励むことができています。

今春からは管理職となり、立場が変わり不安もありましたが、患者様、ご家族に寄り添い安心して過ごせる介護を提供していきたいと思っています。

日々精進して参りたいと思っています。

## グレイス病院

検査科 佐藤 まどか



グレイス病院に入職し、約3ヵ月が経過しました。前職では健診業務が中心で、療養型病院の経験がなく、検体検査は10年以上のブランクがあった為、とても不安でしたが、丁寧な一から教えて頂き、日々学んでおります。覚える事も多く、まだ日々の業務をこなしていく事で精一杯ですが、頑張っていきたいと思っています。

患者様の状態を頭に置き、検査を行い、一日も早く、迅速かつ正確な検査結果を提供できる様、緊張感を持って精進していきたいと思いますので、よろしく願っています。



## 【病院理念】

自分や自分の家族を安心して預けられる病院を目指します。

## 【目標】

- 一、和(チームワーク)をもって患者様及びそのご家族のために尽くします。
- 二、医療や看護・介護サービスの質の向上のために学びます。
- 三、安心できる医療・看護・介護サービスを地域の方々へ提供致します。

## 【患者権利憲章】

- 一、(公平・平等・安全)
  - 一、患者様は、良質かつ適切でQOLと生活背景に配慮がなされた、安全な医療を継続して公平に受ける権利があります。
- 二、(選択)
  - 二、患者様は、どのような医療を受けるかを自由に選択する権利があります。
- 三、(説明)
  - 三、患者様は、病状やその見通しについて理解しやすい言葉や方法で、納得できるまでの詳しい説明と、情報および健康に関する教育を受ける権利があります。
- 四、(情報開示)
  - 四、患者様は、病状・診療内容等、診療記録の開示を求める権利があります。
- 五、(プライバシー)
  - 五、患者様は、診療・療養の過程において得られた情報の秘密が守られ、プライバシーを保護される権利があります。

## 編集後記

例年悩まされている『花粉症』。

関東では、おおよそ2～4月末が飛散時期と言われております。2022年に発表された研究論文をまとめたものによると、プロバイオティクスを摂取することで症状を抑えられると言われており、更に単一ではなく、数値の高いヨーグルト・納豆・大豆・海藻類などをバランスよく摂取されると効果が高い様です。同じお悩みをお持ちの方はぜひお試しください。